



2008年5月13日
ミニストップ株式会社
(証券コード 9946)

CO₂の排出権をツアー参加のお客さまにお買い上げいただきます 「春の田植え体験ツアー」でカーボンオフセット

ミニストップ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:横尾 博)は、小学生のお子さまが保護者と一緒
に自然環境に触れて楽しく遊びながら環境学習体験ができる春の田植え体験ツアー(参加無料)を20
08年5月17日(土)に実施いたします。

2001年から実施されている田植え体験ツアーですが、今回の開催からカーボンオフセットの新たな
環境保全活動を加え、実施いたします。未来を担う子どもたちに地球環境保全活動の重要性を認識して
いただき、環境負荷低減を弊社と一緒に取り組んでいただこうと考えております。この田植え体験ツアーで
排出される茨城県までの移動に使うバスから排出される二酸化炭素(CO₂)をオフセットする費用をツア
ー参加者にご負担いただき、地球温暖化抑制に役立ててまいります。

ツアー参加者からお預かりしたカーボンオフセット費用は、有限責任中間法人 日本カーボンオフセット
(CARBON OFFSET JAPAN)が、提供するオフセットサービスを通じて国連が承認したブラジルの小規模水力発電
プロジェクトのCO₂排出権取得に充てられます。ここで取得されたCO₂排出権は、日本政府(環境省)へ無
償譲渡いたします。



CO₂排出権を購入するブラジルの小規模水力発電所

■春の田植え体験ツアー概要

- ・開催日: 2008年5月17日(土)
- ・参加者: ご応募いただき当選されたお子さまと保護者の40組(2名1組)
- ・内 容: 茨城県常総市のミニストップ契約栽培米を栽培する田んぼにて田植え作業
農薬をできる限り使わない田んぼにはカエルなどが生息できることなどを説明
昼食は野外バーベキュー
店舗から排出された食品残さをリサイクルした養豚飼料で育った豚肉を試食
茨城県自然博物館見学
動植物をはじめとした展示物を五感で理解できる博物館

- ・移動手段: 大型バス2台(上野駅→茨城県常総市→上野駅)
 - ・今回のツアーで排出されるCO₂排出量: 0.13t-CO₂
 - ・ツアー参加者にご負担いただくカーボンオフセット費用: 10円/人
- 【補足】自家用車で各自が移動せずにバスによる移動によりCO₂排出量を減らします。



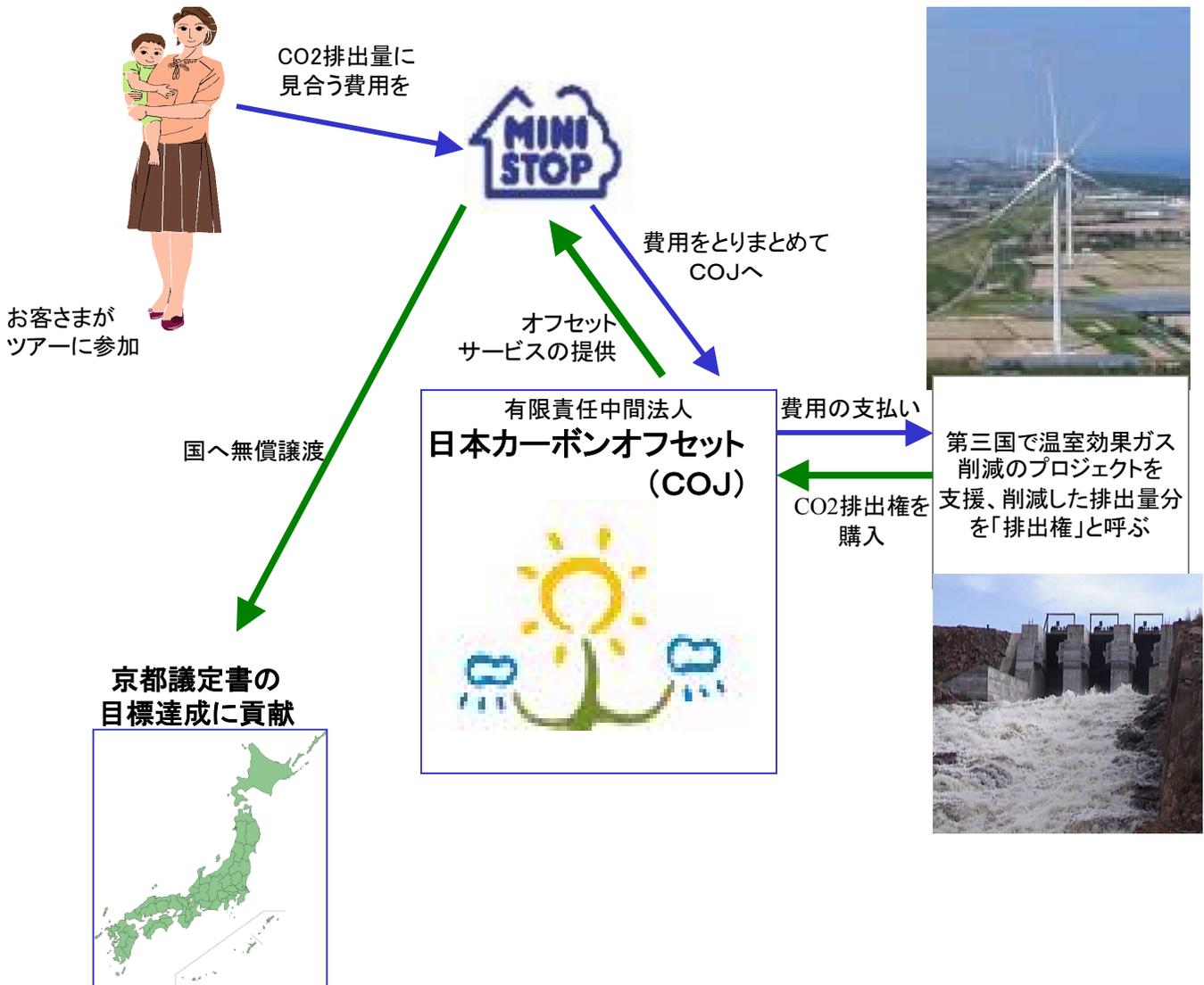
この件についてのお問合せ先は、
ミニストップ株式会社

CA推進部 環境推進 03-3259-5284 岡村
経営企画部 I R 広報 043-212-6477 佐藤

AEON

木を植えています
株式会社イオンデパ

カーボンオフセット概要



カーボンオフセットでCO2排出量を減らすとは・・・



■カーボンオフセットとは

人間が活動するには、たくさんのエネルギーが使われますが、そのエネルギーの多くは石油や石炭などの化石燃料から取り出しています。これらを燃やすと二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが発生します。エネルギーをたくさん使えば、それだけの温室効果ガスを排出することになります。エネルギーの消費量は少ないほうがよいですが、生活を営むうえでまったく使わないわけにもいかないのが現状です。自らCO₂の削減努力も大切ですが、たった一人ですることには限界があります。

カーボンオフセットは、省エネなどの努力をしても、排出してしまう温暖化ガスを別の場所で別の人が行なう温室効果ガス削減事業の効果を得ることで、差し引きゼロにするという考え方です。

■日本カーボンオフセット(COJ)が取得する排出権について

現在、世界各地で温室効果ガスを削減するプロジェクト(自然エネルギー事業など)が行われています。これによって、何もしなければ大気中に放出されていたはずのCO₂を様々な方法で削減、吸収しています。最終的に放出されたCO₂と本来出ていたはずのCO₂量との差が「排出権」となります。

COJは、そのなかでも国連によって認定され、京都議定書の目標達成に活用できるタイプの排出権(クリーン開発メカニズム=CDM事業から生み出された排出権)を取得し、オフセットに活用しています。

オフセットにかかる費用は、このような温室効果ガス削減事業に利用し、京都議定書のCO₂削減目標の達成に貢献します。



有限責任中間法人 日本カーボンオフセット(CARBON OFFSET JAPAN)

代表理事 末吉竹二郎

〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-12 第二山内ビル3階

<http://www.co-j.jp>

